

1 計画的で総合的な都市づくり

現状と課題

●成熟社会における都市づくり

社会経済の成熟と安定を迎える中で、人口の減少や少子・高齢化、産業構造の再編、高度情報社会への対応、地球規模の環境問題、阪神・淡路大震災の教訓による都市の安全性の確保など、都市づくりをめぐる状況が大きく変化しています。

そこで、これからの都市づくりにあたっては、「活力」・「安全」・「環境」・「魅力」を基本的な視点として、特色ある地域づくりを展開していく必要があります。

●効果的な都市基盤整備による都市づくり

今後、投資余力の低下が予測されるとともに、高度成長期に建設された都市施設が更新期を迎え、その維持管理の需要の増大が見込まれます。

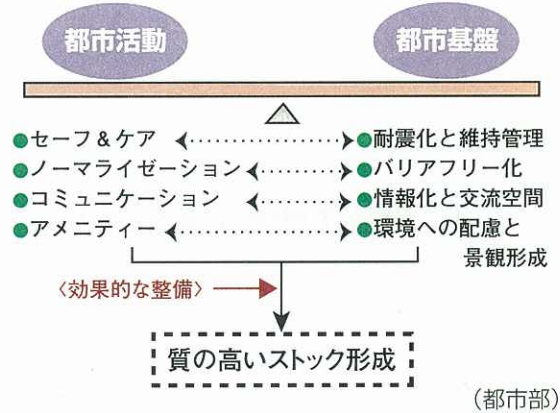
これからの都市基盤の整備にあたっては、既存施設の効率的な活用に努めるとともに、すべての都市に横並びで同じ機能を配置するのではなく、都市の個性に合わせて機能を分担し、維持管理コストが少なくすむ質の高い都市基盤の整備を、効果的かつ円滑に進める必要があります。

●地域性を生かした都市づくり

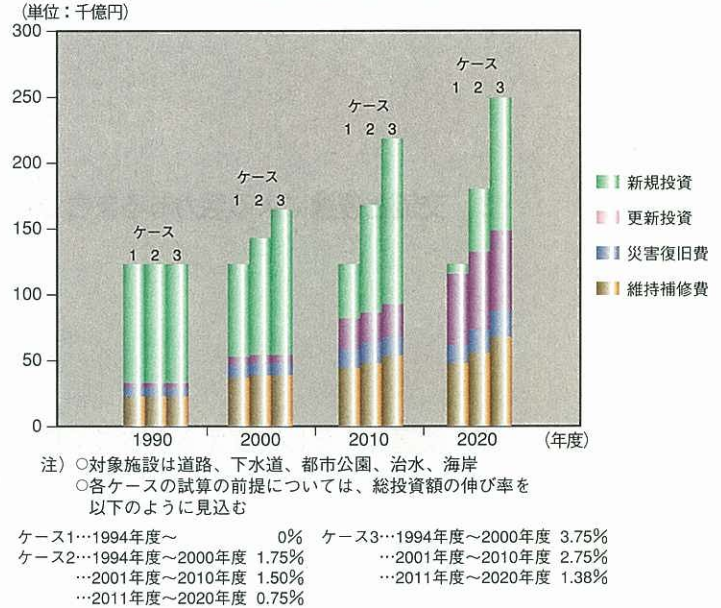
本県には、先進的に築かれた都市や産業ストック、また、相模湾や丹沢山塊をはじめとする豊かな自然や数多くの歴史に培われた文化があります。

これからの都市づくりにあたっては、自然環境に配慮した適正な土地利用のもと、これら地域固有の魅力を最大限に生かした都市を形成していく必要があります。

質の高い都市づくりのイメージ



今後の維持補修費の推計



(資料 建設省「建設白書」94年)

神奈川の自然と歴史



(都市部)

(1) 特色ある地域づくりの総合的な推進

成熟社会への転換が進む中で、より効率的で効果的な都市整備を進めるため、三つの地域政策圏の地域特性を生かしながら、県土形成の基盤をなす都市整備を重点的、計画的に進めます。

京浜臨海部の再活性化に向けた都市基盤の整備や、三浦半島での多摩三浦丘陵の緑の保全と活用をめざしたみどりのネットワークの形成などを進めます。

相模川流域や湘南海岸域では、水源地域の保全や文化性豊かな地域の創造をめざすほか、環境と共生し、新たな活力や交流連携を促進する個性豊かな都市づくりを進めます。

また、酒匂川流域では、回遊性ある交流ネットワークの形成や、自然と歴史・文化を生かした質の高い快適都市の形成を進めます。

主要施策 京浜臨海部の都市基盤の整備・充実

130

望ましい土地利用への転換や、地域の防災性の向上に配慮した緑化等、良好な都市環境を整備するほか、東海道貨物支線の貨客併用化を図る等、京浜臨海部を再生するための取組みを進めます。

| 構成事業 | 事業目標 (1997~2006) | 事業計画 | | 現況 |
|---|----------------------------------|---------------------|-------------------------------------|--------------|
| | | 2001まで | 内容 | |
| ①交通基盤の整備の推進 (再掲) (主体：県、市、首都高速道路公団、民間) | 東海道貨物支線貨客併用化の実現 首都高速道路の整備 | 実現化の検討 整備の推進 | ・貨客併用化に向けた調査検討 ・首都高速道路公団への出資 | 広域交通体系検討調査実施 |
| ②防災広場（緑地空間）の整備の推進 (主体：県、市、民間) | 防災広場の整備 | 整備の検討 | ・基本構想、基本計画の策定 ・整備に向けての調整 | |
| ③京浜臨海部基盤整備の促進 (主体：県、市、民間) | 整備促進 | 基盤整備の方針策定 | ・基盤整備のあり方の検討 ・整備手法等の検討 ・方針策定 | 基盤整備検討調査実施 |
| ④京浜臨海部産住共生モデル街区の整備促進 (主体：民間) | 整備への支援 | 同 左 | ・産業系施設と住宅の共生的整備への支援 | |

主要施策 多摩三浦丘陵のみどりの保全と活用

131

三浦半島の骨格をなす多摩三浦丘陵を、首都圏の貴重なみどりとして保全・活用するみどりのネットワークの形成を進めます。

| 構成事業 | 事業目標 (1997~2006) | 事業計画 | | 現況 |
|--|--|--|---|---------------------|
| | | 2001まで | 内容 | |
| ①三浦半島国営公園（仮称）の誘致（再掲） (主体：県、市町) | 事業促進 | 同 左 | ・誘致推進体制の強化 ・事業促進のための関連調査 | 国営公園設置促進協議会による要望 |
| ②既設都市公園の拡大・再整備（再掲） (主体：県) | 拡大整備 2か所 再整備・改修 4か所 | 拡大整備 1か所 | ・観音崎公園の拡大・再整備 | 4か所 87ha (95年度末) |
| ③保全緑地の指定拡大及び活用（再掲） (主体：県、市町、民間) | 身近な緑地の保全 20ha指定 三ヶ岡山地区の開 設 かがやきの森の整 備 3か所 | 同 左 10ha指定 同 左 同 左 2か所 | ・市町村による10ha未満の緑地保全地区の指定、買入れ ・市町村買入れ事業への支援の検討 ・ふれあい施設の県立都市公園（都市林）としての管理 ・県民参加による環境教育、生涯教育の場としての整備 ・県民参加による管理運営 | 整備中 |

主要施策 湘南海岸地域の保全と整備

132

豊かなみどりと美しいなぎさが生かされた快適で過ごしやすい海岸文化ゾーンの実現に向けて、湘南海岸地域におけるみどりとなぎさの保全、防災対策や道路整備等生活環境の向上、海岸文化の創造をめざした事業を展開します。

| 構成事業 | 事業目標 (1997~2006) | 事業計画 | | 現況 |
|--|---|---|--|----------------------------------|
| | | 2001まで | 内容 | |
| ①緑となぎさの保全と整備 (再掲) (主体：県、市町、民間) | 緑地等の保全、育成 | 同 左 | ・自然緑地、砂防林の保護育成（しおさいの森等）（県、市） | 85年度着手 |
| | 海岸侵食対策の実施 | 同 左 | ・養浜、ヘッドランド、BMS 工法の研究（県） | 87年度着手 |
| | 海岸美化対策の推進 | 同 左 | ・海岸美化対策（県、市町、民間） | 85年度着手 |
| ②道路や防災施設等の生活環境の整備（再掲） (主体：県) | うるおいあるみちづくりの整備 | 同 左 | ・平塚港平塚（停）線 | 87年度着手 |
| | 道路の整備 海岸高潮対策の推進 | 完 成 整 備 | ・国道134号の拡幅 ・防潮堤等 | 88年度着手 85年度着手 |
| ③公園や港の整備等による海岸文化の創造と海浜利用（再掲） (主体：県、市) | 完 成 | 整 備 | ・地域の特色を生かした港湾、公園、漁港の整備 | |
| ④拠点地域の整備（再掲） (江の島・片瀬・鵠沼海岸地区) (主体：県、民間) | 公園の再整備 駐車場の整備 | 同 左 完 成 | ・湘南海岸公園（県、民間） ・地下駐車場（国道134号）（県） | 91年度着手 90年度着手 |
| | 港湾の整備 | 同 左 | ・湘南港（県） | 90年度着手 |
| (辻堂・菱沼海岸地区) (主体：県) | 公園の整備 | 完 成 | ・辻堂海浜公園・しょうなんの森（仮称） | 計画策定中 |
| | 道路の整備 | 完 成 | ・国道134号の拡幅（上下線分離） | 95年度着手 |
| (茅ヶ崎中海岸地区) (主体：県) | 海岸侵食の防止 | 調査研究終了 | ・自然共生型養浜（BMS 工法） | 95年度着手 |
| (相模川河口周辺地区) (主体：国、県、市、道路公団) | 道路の整備完成 | 整 備 | ・新湘南国道の延伸（国、道路公団） | 88年度着手 |
| | 柳島下水処理場上部利用の推進 環境共生モデルエリアの形成 海岸侵食対策の推進 漁港の整備 | 水処理施設上屋等の整備 計画策定、一部モデル事業実施 整 備 完 成 | ・覆蓋による公園整備等（県） ・環境共生型モデル事業計画策定、実施（国、県、市） ・消波堤等（県） ・平塚新港の整備支援（市） | 96年度覆蓋着手 90年度着手 87年度着手 |
| (平塚海岸地区) (主体：県) | 海岸侵食対策の推進 | 整 備 | ・ヘッドランド | 96年度着手 |
| (大磯地区) (主体：県) | 緑地の保全 | 同 左 | ・自然保護奨励金等による緑地保全（高麗山） | 85年度着手 |
| | 港湾利便施設の再整備計画の推進 | 同 左 | ・再整備調査検討（大磯港） | |



平塚海岸地区（ヘッドランド完成予想図）

相模川の流域において、環境と共生した活力と魅力ある都市圏を創造するため、優れた自然環境の保全と創造、快適な生活環境の確保と活力あるまちづくり、歴史的・文化的遺産の保全と沿岸文化の創造をめざすとともに、県民と一体となった流域環境の創造を図ります。

| 構成事業 | 事業目標 (1997~2006) | 事業計画 | | 現況 |
|---|--|----------------------------|---|------------------------------------|
| | | 2001まで | 内容 | |
| ①相模川流域活動支援システムの推進 (主体：国、県、市町村、民間) | 核施設整備、ネットワークの充実 新事業主体による活動の実施 | システムの構築 同 左 | ・パートナーシップによる相模川の環境保全の創造 ・「WE LOVE 相模川」の推進 ・山梨県との環境対策の連携 | 基本計画策定 |
| ②環境共生モデルエリアの形成 (主体：県、市町、民間) | 計画策定、モデル事業の一部実施 | 同 左 | ・誘導型モデル事業計画策定、実施 | 実現プログラムによる基礎調査 |
| ③相模川流域の道路、河川、下水道等の整備(再掲) (主体：国、県、道路公団) | 道路、橋りょうの整備 河川の整備 下水道の整備 | 同 左 同 左 同 左 | ・湘南新道橋等(国、県、道路公団) ・相模川等(国、県) ・流域下水道等(県) | |
| ④さがみグリーンラインの整備(再掲) (主体：県) | 整備推進 | 同 左 | ・公園、自転車道 | 事業中 |
| ⑤拠点地域の整備(再掲) (相模湖周辺地域) (主体：県、町) | 藤野ふるさと芸術村の自立促進 相模湖カルチャーパークの本格稼働 | 中核施設の整備 中核施設の整備 | ・センター施設(町) ・相模湖やまなみセンター(仮称)の整備(県) | 基本計画策定 基本設計 |
| (津久井湖周辺地域) (主体：県、町) | 津久井湖回遊庭園の整備 公園の整備 | 同 左 一部開園 | ・自然と共生する交流拠点の形成、園路(県、町) ・津久井湖城山公園(県) | 89年度着工 事業中 |
| (小倉・田名周辺地域) (主体：県、市町) | 相模川自然の村の整備 小倉周辺地区整備 | 施設完成 事業化手法等の検討 | ・自然野外教育ゾーン(市) ・みどりと安らぎの拠点(県、町) | 宿泊施設ゾーンの竣工 基本計画完了 |
| (磯部・座架依橋周辺地域) (主体：県、市、民間) | 三段の滝周辺広場の整備 上依知等周辺地区の整備 座架依橋周辺広場の整備 | 完成 同 左 完成 | ・多目的広場(市) ・交流拠点の形成(県、市、民間) ・多目的広場(市) | 散策路の整備(一部供用開始) 多目的広場の一部供用開始 |
| (相模三川地域) (主体：県、市) | 公園の整備 都市基盤の整備 | 一部開園 基本計画の策定 | ・相模三川公園(県) ・道路等整備計画の策定(市) | 事業中 県市調整 |
| (神川橋・河口周辺地域) (主体：市町) | さむかわ中央公園の整備 公園の整備 基本計画の策定 馬入地区の環境整備 | 一部完成 基本計画の策定 基本計画の策定 | ・寒川総合体育館(町) ・ふれあい公園(神川橋下流部)(町) ・スポーツ・多目的広場の整備計画(市) | 神川橋上流部完成 |



津久井湖回遊庭園構想
(津久井湖城山公園(津久井湖畔部)完成予想図)

主要施策 相模連携軸整備の推進

環境共生生活都市圏の骨格となる相模連携軸の形成に向けて、東海道新幹線新駅及びリニア中央新幹線新駅の設置とこれらを結ぶ南北方向の交通軸の整備強化を促進し、生活の利便性や活力の向上をめざすとともに、環境と共生した個性豊かなまちづくりを進めます。

| 構成事業 | 事業目標 (1997~2006) | 事業計画 | | 現況 |
|-------------------------------------|---------------------|-----------|-------------------------|-----------------|
| | | 2001まで | 内容 | |
| ①環境共生モデル都市の形成 (主体：県、市町) | 計画の推進 | 都市基本計画の策定 | ・都市基本計画、整備プログラムの策定 | |
| ②リニア中央新幹線新駅周辺拠点の形成 (主体：県、市町村) | 計画の推進 | 基本計画の策定 | ・基本計画、整備プログラムの策定 | |
| ③相模線新駅周辺整備構想の策定 (主体：県、市町) | 計画の推進 | 事業計画の策定 | ・基盤整備計画、整備プログラムの策定 | |
| ④東海道新幹線新駅の建設促進(再掲) (主体：県、市町、民間) | 新駅の設置 | 新駅の誘致 | ・調査検討及び期成同盟会を通じた誘致活動の展開 | 期成同盟会を通じた活動の展開 |
| ⑤リニア中央新幹線の建設促進(再掲) (主体：県、市町村、民間) | 建設の促進及び新駅の誘致 | 新駅の誘致 | ・調査検討及び期成同盟会を通じた誘致活動の展開 | 期成同盟会を通じた活動の展開 |
| ⑥相模線複線化の促進(再掲) (主体：県、市町、民間) | 実現化の促進 | 同 左 | ・調査検討及び実現化に向けた取組み | 相模線活性化促進協議会への参画 |
| ⑦さがみ縦貫道路の整備(再掲) (主体：国、道路公団) | 事業の推進 | 同 左 | ・さがみ縦貫道路 | 事業中 |

人と自然・都市と地域が共生する新たな生活文化の創造による地域活性化をめざし、これまでの取り組みの成果を踏まえ、やまなみ五湖地域の自然的・社会的・人的資源を活かした「交流の里づくり」等に取り組みます。

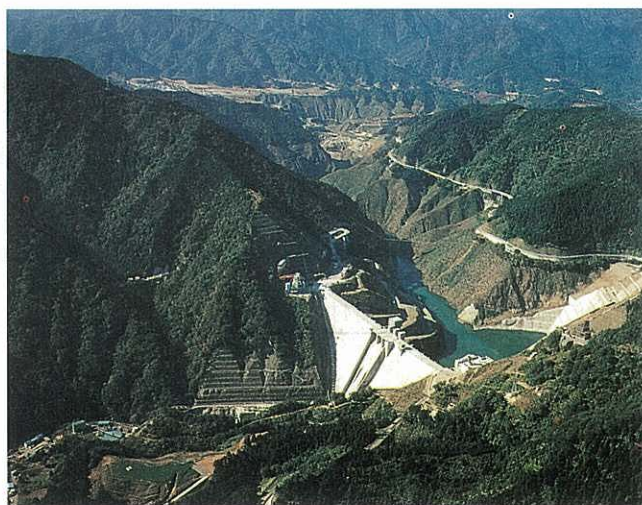
| 構成事業 | 事業目標 (1997~2006) | 事業計画 | | 現況 |
|--------------|---------------------|-------------------------|---|--|
| | | 2001まで | 内容 | |
| ①交流の里づくり | 交流の里づくりによる地域の活性化 | モデル地区の指定と施策の実施 | <モデル地区(施策)> ・丹沢湖ふれあい健康村(森と水・薬草と湯の里交流促進) ・公園文化の里やまきた(リフレッシュのまちづくり) ・半原糸の里(伝統技能体験交流促進) ・宮ヶ瀬環境学習の里(宮ヶ瀬憲章・環境共生) ・道志川清流の里(水源交流・体験促進) ・内郷野遊びの里(酪・農・林交流促進) ・陣馬の里佐野川(山里の味・美術探訪) ・牧野エコ・アート・ビレッジ(パーマカルチャー実践) (モデル地区名はいずれも仮称) | |
| | | モデル地区における五感資源の重点的な保全・整備 | ・五感の杜 2か所 ・五感の沢 2か所 ・五感の路 3か所 ・五感の辻 8か所 ・五感の館 8か所 | 完了 7か所 着手 1か所 (95年度末) |
| | | モデル地区における五感体験施設の整備 | ・入口施設(ゲート)の整備 3か所 ・情報案内施設(スポット)の整備 4か所 | 着手 2 (95年度末) 完了 6 着手 1 (95年度末) |
| | | 広域交流拠点の整備・運営 | 宮ヶ瀬やまなみセンター完成 相模湖やまなみセンター完成 ネイチャーセンター完成 | ・宮ヶ瀬やまなみセンター(仮称)の整備・運営 ・相模湖やまなみセンター(仮称)の整備・運営 ・ネイチャーセンター(仮称)の整備・運営 |
| (主体：県、町村、民間) | | | | |
| ②やまなみイベントの開催 | 水源地域文化の発信 | 開催(2000年度) | ・水源地域文化交流・広域イベントの一環として実施 | やまなみ五湖広域イベント基本計画策定 |
| (主体：県、町村、民間) | | | | |
| ③ネットワークの形成 | 情報の発信・交流 | 同左 | ・やまなみセンターの開設に伴い、インターネットを活用した情報発信交流 | |
| (主体：県、町村、民間) | | | | |

主要施策 宮ヶ瀬ダム周辺地域の整備

136

宮ヶ瀬ダム周辺地域において環境に配慮した整備を進め、都市と地域・人と自然の交流による水源地域の保全と振興を図ります。

| 構成事業 | 事業目標 (1997~2006) | 事業計画 | | 現況 |
|---|---------------------|--------------|---|---|
| | | 2001まで | 内容 | |
| ①宮ヶ瀬ダム貯水池（宮ヶ瀬湖）周辺地域整備事業 (主体：国、県、町村、民間) | 宮ヶ瀬湖畔地区の整備 | 完成 | <ul style="list-style-type: none"> 水をテーマとする園地（県） 国体力ヌー競技場（県） 宮ヶ瀬やまなみセンター（仮称）（県） 多目的集会施設（清川村） | |
| | 鳥居原台地地区の整備 | 完成 | <ul style="list-style-type: none"> 国体馬術競技会場（県、津久井町） アート・ホール（仮称）（津久井町） 展望型園地（県） 宿泊保養施設（民間） | |
| | ダムサイト地区の整備 | 完成 (一部開園) | <ul style="list-style-type: none"> ダム見学施設（国） 水とエネルギー館（仮称）（国） あいかわ公園（県） 郷土博物館（仮称）（愛川町） | |
| ②（財）宮ヶ瀬ダム周辺振興財団への支援 (主体：国、県、市町村) | 周辺地域の保全と振興 | 同左 | <ul style="list-style-type: none"> 周辺振興財団への支援 保全・振興に関する調査研究 周辺施設の管理運営 地域情報の提供・交流・イベントの実施 地域振興事業の実施 | 財団設立 (92年) 保全・整備に関する企画立案・合意形成 |
| ③宮ヶ瀬ダム水源地域振興計画事業 (主体：県、市町村) | 治山・治水道路等の整備 | 完成 | <ul style="list-style-type: none"> 県 41事業 清川村 17事業 津久井町 19事業 愛川町 8事業 厚木市 5事業 | 県 25事業終了 清川村 11// 津久井町 13// 愛川町 6// 厚木市 5// |



宮ヶ瀬ダム周辺

緑住快適交流都市圏の骨格となる酒匂連携軸の整備等を進めるとともに、酒匂川流域の豊かな自然や歴史・文化をベースに、職・住・遊が一体となった質の高い都市づくりを進めます。

| 構成事業 | 事業目標 (1997~2006) | 事業計画 | | 現況 |
|-----------------------------------|---------------------|------------------|---------------------------------|------|
| | | 2001まで | 内容 | |
| ①酒匂連携軸総合整備構想の策定 (主体：県) | 計画の推進 | 構想の策定 推進体制の確立 | ・整備構想の策定 ・拠点機能強化の検討 | |
| ②御殿場線等の活性化の検討(再掲) (主体：県、市町、民間) | 調査検討 | 同 左 | ・御殿場線の複線化の調査検討 ・大雄山線の延伸の調査検討 | |
| ③産住ハーモニータウン整備構想の推進 (主体：県、市町) | 計画の実現化 | 計画の策定 | ・小田原市、開成町等での展開 | |
| ④都市公園の整備(再掲) (主体：県) | 一部開園 | 事業着手 | ・山北つぶらの公園(仮称)、小田原西部丘陵公園(仮称)の整備 | 事業調査 |

富士・箱根・伊豆周辺の豊かな自然・歴史文化等の連なりで結びついた山梨県、静岡県との連携を図りつつ、広域的な視点から交流を軸とした地域活性化に取り組みます。

| 構成事業 | 事業目標 (1997~2006) | 事業計画 | | 現況 |
|-----------------------------|---------------------|------------------|---------------------------|----|
| | | 2001まで | 内容 | |
| ①富士箱根伊豆交流圏整備構想の策定 (主体：県) | 計画の推進 | 構想の策定 推進体制の確立 | ・交流圏全体の整備構想の策定 ・実現化の検討 | |

(2) 計画的な土地利用

県土の均衡ある発展と土地の有効利用を図りつつ、良好な住環境・都市環境の確保を図ります。また土地利用情報の提供を行うなど、地域ごとの個性を生かしたきめ細かで計画的な土地利用を進めます。

主要施策 適正で合理的な土地利用の推進

139

適正で合理的な土地利用の実現と効率的で質の高い都市整備を進め、区域区分制度等の活用や、市街化調整区域の土地利用の整序等を行います。

| 構成事業 | 事業目標 (1997~2006) | 事業計画 | | 現況 |
|------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------|---|-----------------------------|
| | | 2001まで | 内容 | |
| ①区域区分制度（いわゆる線引）の活用 (主体：県、市町) | 区域区分の適正な見直しの実施 | 第5回区域区分の見直し | ・市街化区域と市街化調整区域の区域区分の見直し及びこれを基礎とした計画的な市街地の整備 | 第4回見直し(92~96年度) |
| ②地区計画制度の活用 (主体：県、市町) | 地区計画制度の活用 | 「市民参加の都市計画事例集」(地区計画活用ハンドブック)の作成 | ・市民参加の都市計画事例集の活用等による「地区計画」の策定 | |
| ③田園地域土地利用計画の推進 (主体：県、市町) | 田園地域土地利用計画の推進 | 計画の策定 | ・集落地域の整備指針に基づく市街化調整区域の土地利用計画の作成 | 整備指針の策定検討 |
| ④最低限敷地面積規模制度の導入 (主体：県、市町) | 制度の導入 | 建築動向等調査導入準備作業及び都市計画決定 | ・低層住宅地における良好な住環境の保全、形成を図るための最低限敷地面積規模制度の導入 | 制度PR 動向把握調査(一部市町) |
| ⑤市民参加による都市計画の推進 (主体：県、市町) | 都市計画の縦覧システムの開発 都市計画づくり支援相談員の養成 | 基本設計 同 左 | ・パソコンネットによる都市計画の決定事項、法規制情報等地図情報としての提供 ・市民と行政の調整役となる「相談員」の養成と市町を通じての派遣 ・市民参加による地区計画等の都市計画の推進 | |
| ⑥重点プロジェクトの展開に伴う地価対策の調査研究 (主体：県) | 適正な地価の維持による重点プロジェクトの円滑な推進 | 同 左 | ・重点プロジェクトの実施に伴う地価の情報収集及び調査研究 | |
| ⑦地価情報の収集、提供 (主体：県) | 地価調査に基づく土地取引の適正化、地価情報の提供の充実 | 同 左 | ・土地取引の状況及び地価の動向についての調査の実施 ・地価情報の収集分析 ・地価公示結果等のパソコン通信による提供 | 監視区域の解除後の土地取引についての監視地価情報の提供 |

(3) 都市基盤整備を支えるシステムの充実

道路や公園等の基盤整備の円滑な推進を図るため、用地の確保対策の多様化を進めます。また、建設技能者の育成を支援するなど、都市基盤整備を着実に推進するための環境づくりに努めます。

主要施策 都市基盤整備推進体制の強化

140

道路や河川等の基盤整備の円滑な推進に向け、建設技能者の育成を支援するとともに、技術革新等への柔軟な対応や、公共工事の効率的な実施などに寄与するしくみづくりに取り組みます。

| 構成事業 | 事業目標 (1997~2006) | 事業計画 | | 現況 |
|----------------------------|---------------------|----------------------------------|---|-------------------|
| | | 2001まで | 内容 | |
| ①建設産業への指導・支援 (主体：県、民間) | 建設技能者研修の充実 | 研修内容等の方針決定 研修実施 | ・建設技能者育成協議会での検討 ・建設技能者の育成、技術向上 | 研修体制の検討 |
| ②技術管理体制の充実 (主体：県) | 技術管理体制の確立 | 公共工事の品質の確保策の確立、建設費低減策の確立 | ・設計・積算、施工管理基準の簡素化、明確化 ・新技術の土木工事への導入・検証 ・資材の標準化や施工の機械化・省力化 | 品質確保、建設費低減についての検討 |
| ③土木行政総合情報システムの構築 (主体：県) | システム稼働 | 基本設計、工事費設計積算システムの稼働その他システムの開発・稼働 | ・事業計画、予算管理、設計積算、工事施工等の土木行政全般の有機的連携を可能とする総合システムの基本構想の策定、一部の開発・稼働 | 基本構想の検討 |

主要施策 用地確保対策の推進

141

事業用地提供者の生活再建に必要な代替地を予め確保し、事業用地の取得を進めるとともに、県立都市公園の整備に向け、買収方式に加え借地方式を導入するなど、必要な公園用地の確保を図ります。

| 構成事業 | 事業目標 (1997~2006) | 事業計画 | | 現況 |
|---------------------------|---|--------------------------------|--|-----------------------------|
| | | 2001まで | 内容 | |
| ①土木事業用代替地の取得・提供 (主体：県) | 毎年度10区画の取得 2000㎡/年 大規模代替地の確保 3.8ha、約100戸 | 同左 2000㎡/年 造成工事 代替地提供 | ・代替地要望に対応するための代替地の確保・提供 ・集団移転が見込まれる大規模事業に伴う代替地の取得、造成、提供 | 保有代替地 9区画1,842㎡ 造成工事中 |
| ②借地方式による公園整備 (主体：県) | 茅ヶ崎北部丘陵公園等 7公園 | 同左 3公園 | ・新規県立公園の用地確保への導入 | |